

【桑野内へのアクセス】

- 福岡市から(168km、約2時間35分)
- 熊本市から(65km、約1時間45分)
- 大分市から(137km、約3時間15分)
- 宮崎市市から(155km、約3時間45分)
- 延岡市から(66km、約1時間45分)
- 鹿児島市から(210km、約3時間35分)



【宿泊】

五ヶ瀬町役場地域振興課 TEL 0982-82-1717

1泊2食付き(大人 5500円、3歳以上中学生まで 4500円)

屋号	代表者	電話番号(0982)	住所
輪花	津隈志穂美	82-1135	桑野内7047
やおやファミリー	佐伯博子	82-0243	桑野内5319-1
古戸野	興沼岸恵	82-0826	桑野内4695
黒板村らくがき庄	後藤フヂ子	82-0453	桑野内3968-3
寺子屋	佐伯恵美子	82-0443	桑野内3722-一口
引地	興沼政子	82-0414	桑野内3116-5
ますがた	佐伯ひとみ	82-0427	桑野内3155
新地	後藤静子	82-1322	桑野内57
東屋	佐藤まち子	82-1224	桑野内1562
あかふじ園	赤藤ひとみ	82-0913	桑野内4552

天空の回廊  
いちぼうせんりみち  
一望千里の道



～ 神話の国から夕陽の里へ ～

(お問い合わせ先) 延陵観光有限会社

TEL: 0982-72-4636 / FAX: 0982-72-5081 kanko@enryo.co.jp

現在の一望千里の道は、夕陽の里として名高い五ヶ瀬町桑野内へと向う約6キロの登山道です。

高千穂から二上山經由津花峠までは、一般道の利用となります。

●高千穂町(起点)



古戸野神社にある巨木

### 津花峠

高千穂往還と熊本街道を結ぶ中間に、この分道で最大の難所と言われた津花峠がある。五ヶ瀬町から三田井、延岡に通じる道路の中で最大の難所だった。明治30年(1897年)三田井～馬見原間が県道として完成し、ようやく馬車の交通が開けた。

### 古戸野神社

創建年代は不明。吉野朝の忠臣芝原又三郎入道性虎が押方村芝原から桑野内横通に移ったとき、芝原に祀られた熊野三社権現をこの地に勧請したのが初めといわれています。春例祭:4月上旬 例大祭:9月23日 夜神楽:1月上旬



五ヶ瀬ワイナリー

### 五ヶ瀬ワイナリー

2007年国産ワインコンクール(第5回国産ワインコンクール実行委員会主催)において、五ヶ瀬ワイン「ナイアガラ」が北米系等品種の白の部門において最優秀カテゴリー賞を(日本一)を受賞しております。五ヶ瀬の自然に溢れた風土で、大事に育てられた葡萄が美味しいワインを作り出しています。

樺木山から古戸野神社までの坂道



### 榊形山

標高982m、山頂の展望は360度で、阿蘇連山・久住連山・祖母山・雲仙菅賢岳などの山々、五ヶ瀬川の溪谷など、360度の展望を楽しむことができます。

### 樺木山

標高930m、その昔お城があったことから、地元では、城山(じょうやま)と言われ親しまれています。

お城の名は樺木岳城で 弘和3年(1383年)芝原又三郎入道性虎は芝原を子伊賀守孫三河守性宅に譲り渡し、芝原より津花峠を越えて八重所に立ち寄り、今後藤家に鍵の役を命じて上赤を通り桑野内小芝原に移住する。居館を横通園に定め堀城樺木岳城を築く。